

令和6年1月10日

令和5年度第10回理事会議事録

日 時：令和6年1月10日（水）18時30分～19時10分

会 場：（一社）大阪府理学療法士会生涯学習センター事務所
大阪市中央区常盤町1-4-12 常盤セントラルビル3階301号

出席者：中川理事長、射場副理事長、井阪副理事長、中野理事、工藤理事、鈴木理事、實光理事、
都留理事、千葉監事、神尾外部監事、黒田外部監事、安積局長、田箆局長、本田局長、
総務部中平

欠席者：早瀬局長

書 記：中平

令和5年度第10回理事会議題

（1）承認事項

ア 令和5年度第9回理事会議事録

資料参照の上、承認された。

（2）報告事項

ア 各局事業進捗報告

井阪副理事長（事務局）より総務部、財務部の進捗状況について資料に基づいて報告があった。総務部は第36回学会関連の公文書発行が増えていること、新年互礼会の開催準備を進めていることが報告された。財務部は令和6年度事業予算案作成の最終段階であり、各部との最終調整を2月9日オンラインで実施することが報告された。

安積局長（情報管理局）より情報管理局の進捗状況について資料に基づいて報告があった。SM部はホームページのリニューアルについて継続検討しており、本会議の審議事項にて詳細を提案すること、SE部はZOOMライセンスの取得と必要部署（教育局・生涯学習局）に各2本ずつ権限を付与済みであることが報告された。

田箆局長（生涯学習局）より生涯学習局の進捗状況について資料に基づいて報告があった。研修事業はセンター主催研修会を4回開催したこと、次年度の企画について、4月開催分を決定し広報を進めたことが報告された。また第6回生涯学習研修集会について、5月以降先行してウェビナーで開催し、その後10月にハンズオンで開催することが報告された。受託研修部は2023年度の理学療法士講習会が77%終了したこと、臨床認定カリキュラム事業のマニュアルを継続作成中であることが報告された。学術誌編集部は論文1件を受理したことが報告された。

本田局長（教育局）より教育局の進捗状況について資料に基づいて報告があった。第36回学会大会の準備状況についてロードマップから少し遅れているが、学会大会用専用ZOOMも運用しながら進めて行くことが報告された。

イ Microsoft365の契約について

實光理事より研修会動画の保存管理、会議録等書類関連の保存管理、事務局からの各種連絡事項の簡便化を目的としてMicrosoft365の契約（無料期間）を検討したことが報告された。井阪副理事長より月額約3000円として本年度内に契約することについて総務部事業予算内で計上可能であることが説明され、運用する方向である。

ウ 第1回（令和6年度）3士会合同研修会 企画について

鈴木理事より第1回（令和6年度）3士会合同研修会企画案について、テーマは「高次脳機能障害と社会参加」とすること、日時は2024年9月1日（日）の午後開催（半日）となること、場所は森ノ宮医療大学であることが報告された。中川理事長より一般府民の参加の有無について質問があり、第2回以降で府民参加の企画を検討していることが報告され、府民に対するセラピストのPR活動、社会への認知を促す趣旨が重要であることが共有の認識となった。

（3）審議事項

ア 大阪府理学療法士会生涯学習センターHPのリニューアルについて

實光理事より継続審議事項のHPのリニューアルについて報告された。優先課題として各種研修会の検索が分かりにくい、見づらいことの改善が必要であること、かつ今年度の予算内でリニューアルが可能な範囲として研修会掲載関連のみを対象として検討していることが説明された。井阪副理事長より令和5年度の予算内として執行可能であり、問題ないことが報告された。各理事より質疑が行われ、共通した目的として「使い勝手の良いものを作る」ことが優先事項であり、具体例として現状の検索方法としては日付（カレンダー）のみであるが、今後は自身の履修状況に合わせて検索できる機能や、学習目的によって検索できる機能等を検討していることが説明された。また、研修会の申請の方法に関する情報を分かりやすく提示する必要性も加えられた。以上の内容を検討のうえ、承認された。

イ 2024年度前期市区町村士会主催研修会（枚方市）の企画内容について

工藤理事より2024年度前期市区町村士会主催研修会の追加申請分として枚方市の申請内容について研修会22件のテーマ、講師等の報告があった。全ての講師について規定の要件を満たしていることが確認され、承認された。

4 その他

井阪副理事長より役員の補欠選挙について先行して士会ニュースに掲載されているが、1月15日にホームページに公示されることが報告された。